

ゼミ研究活動の紹介

1. 卒論（発表予定もしくは過去に発表された卒論）と研究内容

■ 卒論やフィールドワーク

① 卒論

- 「戦後名古屋の地下開発」（4年） 名古屋市の地下開発の過程・特徴および現在直面している諸問題を考察した。
- 「戦前日本のメディア史」（3年） 戦前の日本映画に焦点をあて、メディアの役割を経済的・政治的観点から考察中。
- 「日本のダム開発」（3年） ダム建設の歴史をふまえ、環境の観点から今後のダム建設を考察中。
- 「自動車産業の廃棄物処理」（3年） 環境問題の視点から、自動車部品のリサイクルシステムについて考察中。
- 「Jリーグの発展」（3年） Jリーグの歴史をふまえ、これからのJリーグの経営を考える。
- 「日本の年金制度」（3年） 日本および海外の年金制度の歴史をふまえ、これからの日本の年金制度を考える。

② フィールドワーク

- ・ 2015年7月 関西電力読書発電所（長野県木曾郡にある水力発電所、1923年建設）の見学
- ・ 2016年7月 関西電力美浜発電所（福井県三方郡にある原子力発電所、1970年建設）の見学

■ ゼミ研究活動（演習時間中での研究内容）

・ 輪読

これまでに、石弘之『地球環境「危機」報告』（有斐閣、2008年）、中村隆英『昭和史』（東洋経済新報社、2012年）、武田晴人『仕事と日本人』（筑摩書房、2008年）などを輪読した。

・ 新聞記事報告

毎回、担当者が気になった新聞記事を取り上げ、それについて調べ、解説し、ディスカッションしている。

2. 特記事項（研究会、発表などの研究活動）

合同ゼミ発表（為近ゼミ）

① 報告タイトル「戦前期日本の電力業：読書発電所の設立背景」 2015年7月

読書発電所フィールドワークにむけて、日本の電力業の歴史および読書発電所について調べ、発表した。

② 報告タイトル「日本の原子力発電の歴史」 2016年6月

美浜発電所フィールドワークにむけて、日本の原子力発電の歴史および美浜発電所について調べ、発表した。